

# 岡山県の景気観測調査

(平成22年1～3月期実績)

平成22年4月26日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
平成22年1～3月期を前年同期と比較  
平成22年4～6月期の先行き見通しを平成22年1～3月期と比較
3. 調査時期 3月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業611社
5. 有効回答数 581社 (回収率95.0%)  

製造業	204社	食料品36社	繊維関連37社	紙・印刷・出版23社
		機械金属34社	電気・精密機械15社	鉱業・窯業・土石10社
		輸送用機械器具12社	その他37社	

建設業	83社
卸売業	81社
小売業	108社
サービス業	105社
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式  
DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、  
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
8. 問い合わせ先 岡山商工会議所 企画振興部  
TEL(086)232-2262

## 平成22年1～3月期「景況概要」

景況全体では、マイナス幅を大きく縮小し、リーマンショック以降続いていた調査傾向は、大幅な改善をみた。多くの部門で改善の動きがみられる中、製造業の輸送用機械器具、機械金属分野の改善傾向が顕著なものとなっている。反面、来期の原材料・商品仕入れ価格の見通しDIがプラスからマイナスに転換しており、依然として先行きに不透明感が残り、企業の慎重な姿勢が伺える。

### 1. 景況

総合DI(好転-悪化)は32.8と10～12月期に比べ15.7ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業ではマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

### 2. 生産額・売上額

総合DI(増加-減少)は33.3と10～12月期に比べ18.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、小売業、サービス業ではマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

### 3. 受注額

総合DI(増加-減少)は26.6と10～12月期に比べ23.6ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、すべての業種でマイナス幅が縮小した。

### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI(下降-上昇)は1.1と10～12月期に比べ10.5ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小、製造業、サービス業ではプラスからマイナスへ転換し、建設業ではマイナス幅が拡大した。

### 5. 製品・商品販売価格

総合DI(上昇-下降)は35.2と10～12月期に比べ4.9ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI(減少-増加)は18.4と10～12月期に比べ0.4ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、卸売業、小売業ではプラス幅が拡大した。しかし、製造業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

### 7. 資金繰り

総合DI(好転-悪化)は28.0と10～12月期に比べ6.1ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、サービス業ではマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

### 8. 採算(収益)

総合DI(好転-悪化)は38.3と10～12月期に比べ13.3ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業ではマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

### 9. 従業員(常用)

総合DI(不足-過剰)は9.6と10～12月期に比べ2.2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業ではマイナスからプラスへ転換し、製造業、小売業ではマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

### 10. 従業員(臨時)

総合DI(不足-過剰)は0.2と10～12月期に比べ0.8ポイント減少し、プラスからマイナスへ転換した。

業種別では、サービス業ではプラス幅を拡大し、製造業ではマイナスからプラスへ転換した。しかし、小売業ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、卸売業ではプラスからマイナスへ転換、建設業ではマイナス幅を拡大した。

# 1. 景況

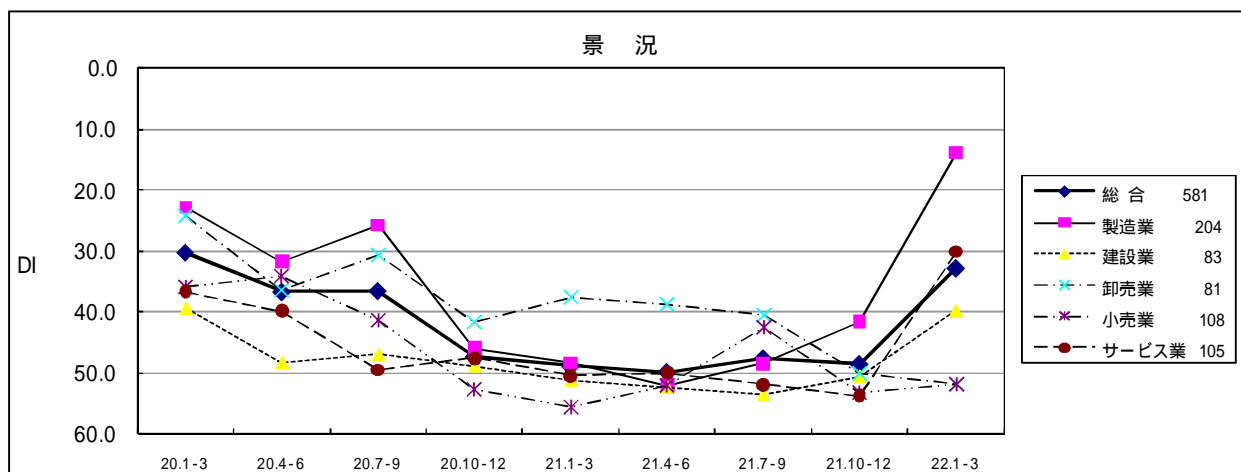
## (1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 32.8と10～12月期に比べ15.7ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業ではマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年4～6月期の先行き見通し総合DIは 31.8（前回調査時の先行き見通し総合DI 39.4）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

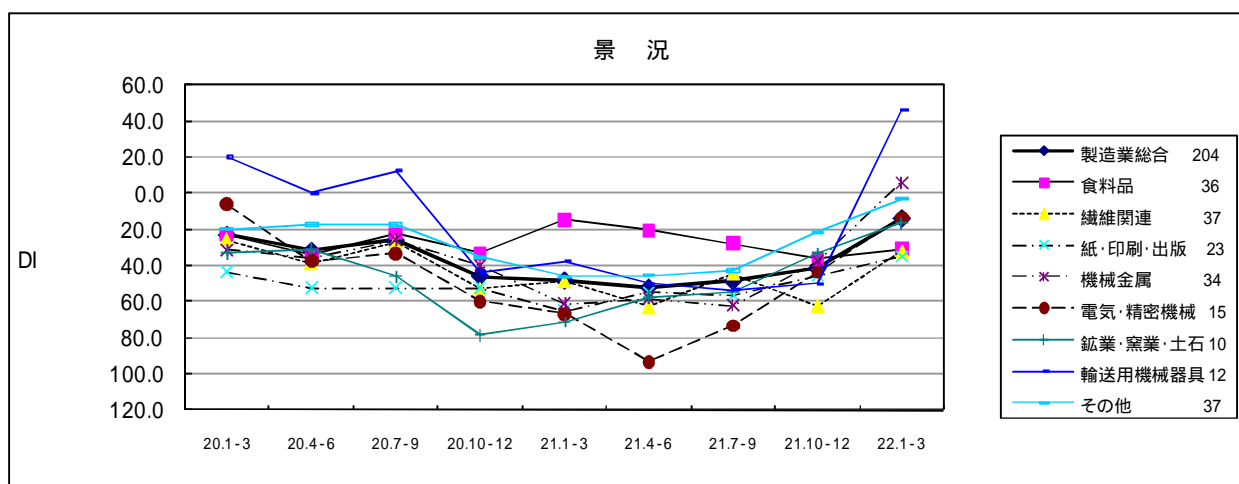
景況		20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>総合</b>	<b>581</b>	<b>30.3</b>	<b>36.7</b>	<b>36.6</b>	<b>47.3</b>	48.9	49.8	47.6	48.5	<b>32.8</b>
製造業	204	22.9	31.7	25.7	45.9	48.3	52.0	48.5	41.6	<b>13.8</b>
建設業	83	39.3	48.3	46.9	48.9	51.2	52.3	53.5	50.6	<b>39.8</b>
卸売業	81	24.1	36.4	30.6	41.6	37.5	38.8	40.5	50.0	<b>51.9</b>
小売業	108	36.0	34.2	41.4	52.6	55.7	52.2	42.5	53.2	<b>51.9</b>
サービス業	105	36.6	39.8	49.5	47.6	50.5	50.0	51.9	53.8	<b>30.1</b>



## (2) 製造業の内訳

機械金属、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換し、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が縮小した。

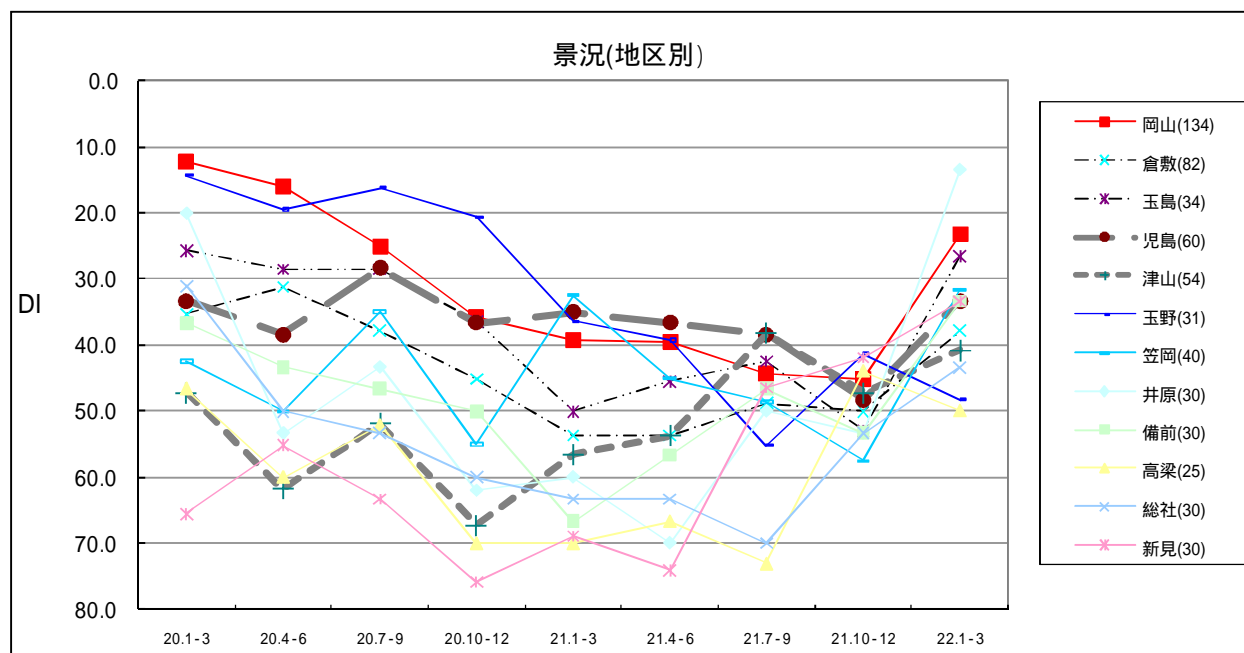
景況		20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>製造業総合</b>	<b>204</b>	<b>22.9</b>	<b>31.7</b>	<b>25.7</b>	<b>45.9</b>	48.3	52.0	48.5	41.6	<b>13.8</b>
食料品	36	22.9	34.3	22.2	33.3	14.7	20.6	27.8	36.4	<b>30.6</b>
繊維関連	37	25.6	38.9	27.0	52.8	48.6	62.9	44.4	62.2	<b>32.4</b>
紙・印刷・出版	23	43.5	52.2	52.2	52.2	65.2	54.5	56.5	45.5	<b>34.8</b>
機械金属	34	31.3	35.5	25.8	40.0	61.3	58.1	62.1	37.5	<b>5.9</b>
電気・精密機械	15	6.3	37.5	33.3	60.0	66.7	93.3	73.3	43.8	<b>13.3</b>
鉱業・窯業・土石	10	33.3	30.8	46.2	78.6	71.4	57.1	54.5	33.3	<b>16.7</b>
輸送用機械器具	12	20.0	0.0	12.5	43.8	37.5	50.0	53.3	50.0	<b>46.2</b>
その他	37	20.0	17.1	17.1	35.1	45.9	45.5	42.9	21.4	<b>3.0</b>



## <参考> 地区別

岡山、倉敷、玉島、児島、津山、笠岡、井原、備前、総社、新見においてマイナス幅が縮小した。  
しかし、玉野、高梁はマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
岡山(134)	12.2	16.0	25.2	35.8	39.2	39.6	44.4	45.2	<b>23.3</b>
倉敷(82)	35.4	31.3	37.8	45.1	53.7	53.7	48.8	50.0	<b>37.8</b>
玉島(34)	25.7	28.6	28.6	36.4	50.0	45.5	42.4	52.9	<b>26.5</b>
児島(60)	33.3	38.3	28.3	36.7	35.0	36.7	38.3	48.3	<b>33.3</b>
津山(54)	47.2	61.8	51.9	67.3	56.6	53.7	38.2	47.2	<b>40.7</b>
玉野(31)	14.3	19.4	16.1	20.6	36.4	39.3	55.2	41.4	<b>48.3</b>
笠岡(40)	42.5	50.0	35.0	55.0	32.5	45.0	48.6	57.5	<b>31.6</b>
井原(30)	20.0	53.3	43.3	62.1	60.0	70.0	50.0	53.3	<b>13.3</b>
備前(30)	36.7	43.3	46.7	50.0	66.7	56.7	46.7	53.3	<b>33.3</b>
高梁(25)	46.7	60.0	52.2	70.0	70.0	66.7	73.1	44.0	<b>50.0</b>
総社(30)	31.0	50.0	53.3	60.0	63.3	63.3	70.0	53.3	<b>43.3</b>
新見(30)	65.5	55.2	63.3	75.9	69.0	74.1	46.4	41.9	<b>33.3</b>



## 2. 生産額・売上額

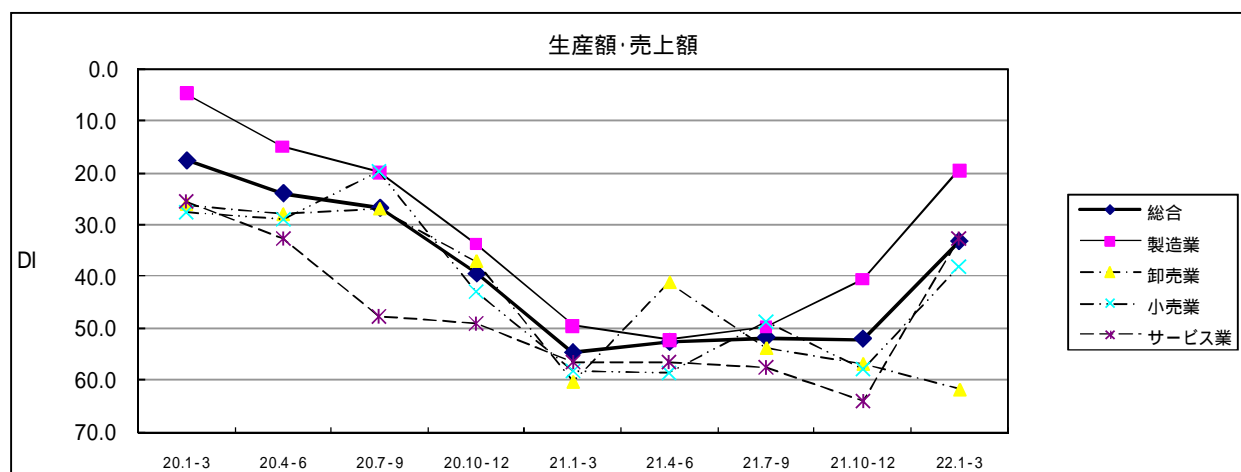
### (1) 全体

総合DI（増加・減少）は 33.3と10～12月期に比べ18.8ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、小売業、サービス業ではマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年4～6月期の先行き見通し総合DIは 27.3（前回 37.8）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

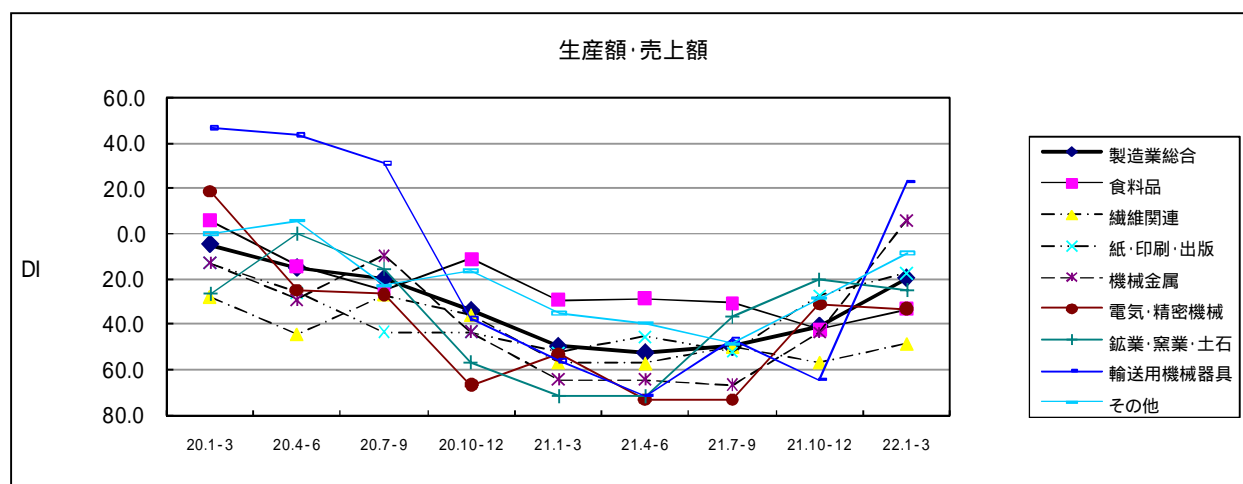
生産額・売上額	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
総合	17.7	24.0	26.8	39.5	54.8	52.8	51.8	52.1	33.3
製造業	4.8	15.1	19.9	33.8	49.5	52.3	49.8	40.6	19.6
卸売業	26.1	28.1	27.1	37.1	60.2	41.2	53.8	56.8	61.7
小売業	27.6	28.9	19.8	43.0	58.3	58.6	48.7	57.8	38.3
サービス業	25.5	32.7	47.6	49.1	56.6	56.6	57.5	64.2	32.7



## (2) 製造業の内訳

機械金属、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換し、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が拡大した。

生産額・売上額	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>製造業総合</b>	<b>4.8</b>	<b>15.1</b>	<b>19.9</b>	<b>33.8</b>	49.5	52.3	49.8	40.6	<b>19.6</b>
食料品	5.7	14.3	25.0	11.1	29.4	28.6	30.6	42.4	<b>33.3</b>
繊維関連	28.2	44.4	27.0	36.1	56.8	57.1	50.0	56.8	<b>48.6</b>
紙・印刷・出版	13.0	26.1	43.5	43.5	52.2	45.5	52.2	27.3	<b>17.4</b>
機械金属	12.9	29.0	9.7	43.3	64.3	64.5	66.7	43.8	<b>5.9</b>
電気・精密機械	18.8	25.0	26.7	66.7	53.3	73.3	73.3	31.3	<b>33.3</b>
鉱業・窯業・土石	26.7	0.0	15.4	57.1	71.4	71.4	36.4	20.0	<b>25.0</b>
輸送用機械器具	46.7	43.8	31.3	37.5	56.3	71.4	46.7	64.3	<b>23.1</b>
その他	0.0	5.7	22.9	16.2	35.1	39.4	48.6	28.6	<b>8.8</b>



### 3. 受注額

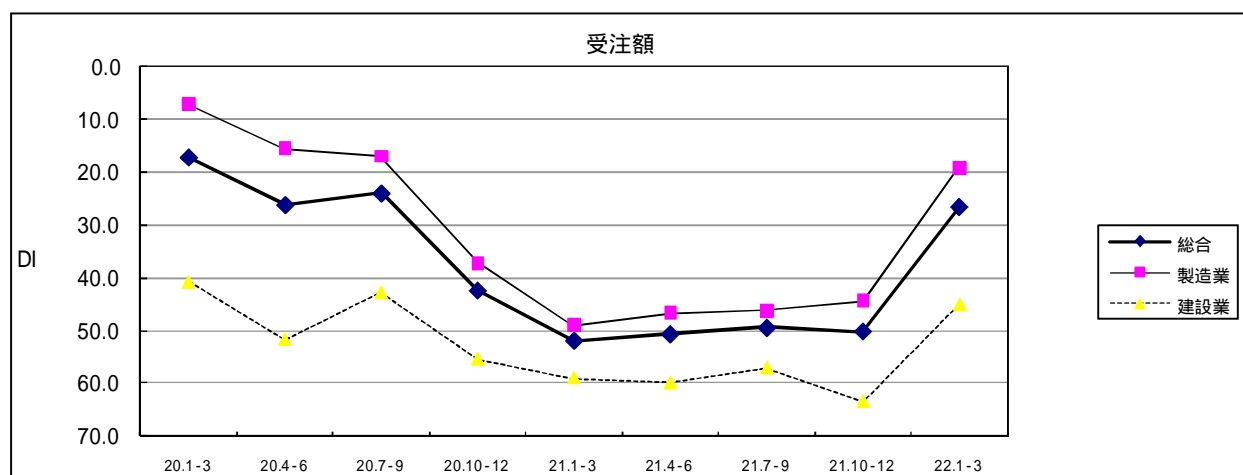
#### (1) 全体

総合DI（増加 - 減少）は 26.6と10～12月期に比べ23.6ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、すべての業種でマイナス幅が縮小した。

平成22年4～6月期の先行き見通し総合DIは 31.3（前回 34.0）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

受注額	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
総合	17.2	26.2	24.0	42.4	51.9	50.7	49.5	50.2	26.6
製造業	7.2	15.6	17.0	37.2	49.0	46.7	46.3	44.4	19.1
建設業	40.9	51.8	42.9	55.4	59.0	60.0	57.1	63.5	45.1

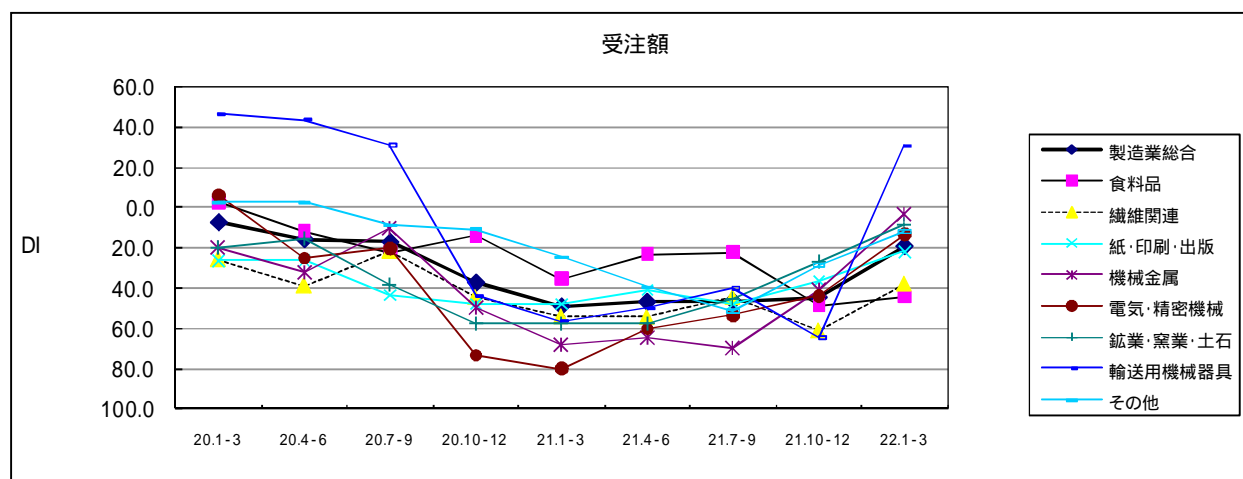




## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換し、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が縮小した。

受注額	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>製造業総合</b>	<b>7.2</b>	<b>15.6</b>	<b>17.0</b>	<b>37.2</b>	49.0	46.7	46.3	44.4	<b>19.1</b>
食料品	2.9	11.4	22.2	13.9	35.3	22.9	22.2	48.5	<b>44.4</b>
繊維関連	25.6	38.9	21.6	44.4	54.1	54.3	44.4	61.1	<b>37.8</b>
紙・印刷・出版	26.1	26.1	43.5	47.8	47.8	40.9	47.8	36.4	<b>21.7</b>
機械金属	19.4	32.3	9.7	50.0	67.9	64.5	70.0	40.6	<b>2.9</b>
電気・精密機械	6.3	25.0	20.0	73.3	80.0	60.0	53.3	43.8	<b>13.3</b>
鉱業・窯業・土石	20.0	15.4	38.5	57.1	57.1	57.1	45.5	26.7	<b>8.3</b>
輸送用機械器具	46.7	43.8	31.3	43.8	56.3	50.0	40.0	64.3	<b>30.8</b>
その他	2.9	2.9	8.6	10.8	24.3	39.4	51.4	28.6	<b>11.8</b>



## 4. 原材料・商品仕入価格

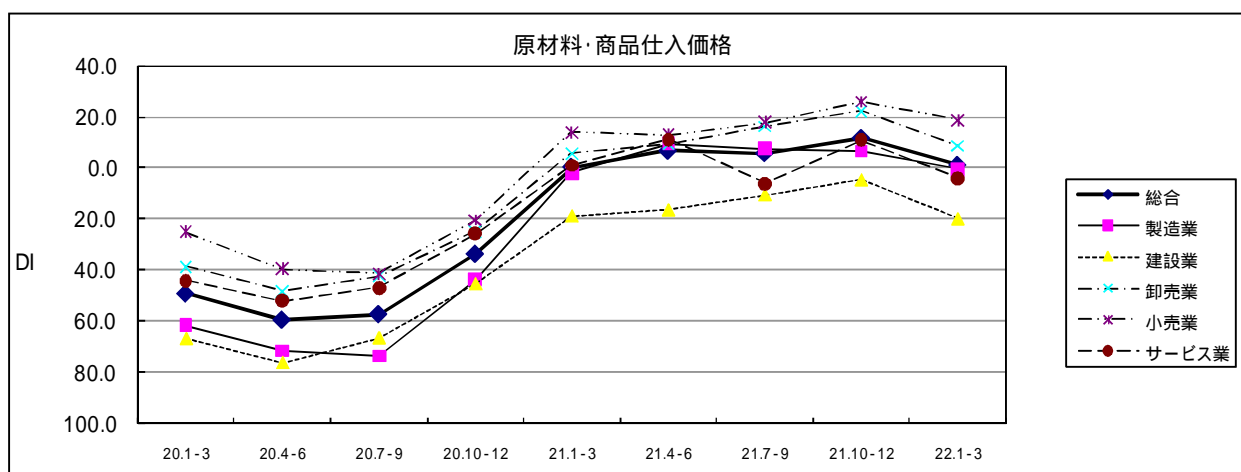
### (1) 全体

総合DI（下降 - 上昇）は1.1と10～12月期に比べ10.5ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小、製造業、サービス業ではプラスからマイナスへ転換し、建設業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年4～6月期の先行き見通し総合DIは 6.2（前回6.7）となり、プラスからマイナスに転換する見通し。

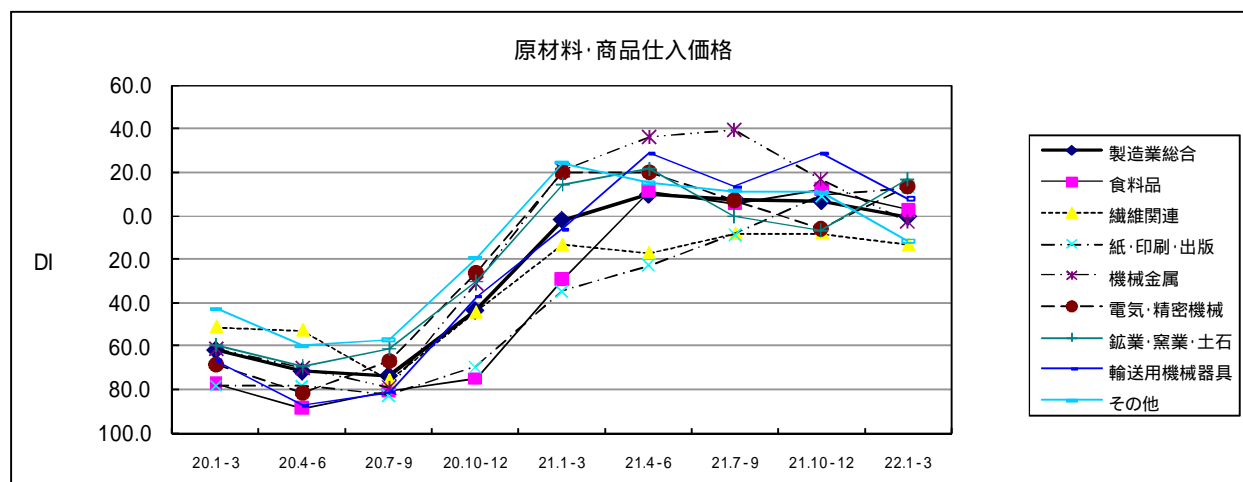
原材料・商品仕入価格	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>総合</b>	<b>49.2</b>	<b>59.4</b>	<b>57.3</b>	<b>33.6</b>	0.3	6.7	5.7	11.6	<b>1.1</b>
製造業	61.7	71.6	73.5	43.6	2.0	9.6	7.5	6.7	<b>0.5</b>
建設業	67.0	76.4	66.7	45.5	18.8	16.5	10.5	4.7	<b>20.0</b>
卸売業	38.6	48.3	42.4	24.7	5.7	9.4	16.3	22.2	<b>8.6</b>
小売業	25.0	39.5	41.4	20.4	14.0	12.9	17.9	25.9	<b>18.9</b>
サービス業	44.2	52.0	47.0	25.7	1.0	11.1	6.1	10.9	<b>4.1</b>



## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版ではプラス幅を拡大、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換した。しかし、食料品、輸送用機械器具ではプラス幅を縮小、機械金属、その他ではプラスからマイナスへ転換し、繊維関連ではマイナス幅を拡大した。

原材料・商品仕入価格	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>製造業総合</b>	<b>61.7</b>	<b>71.6</b>	<b>73.5</b>	<b>43.6</b>	2.0	9.6	7.5	6.7	<b>0.5</b>
食料品	77.1	88.6	80.6	75.0	29.4	11.4	5.6	12.1	<b>2.8</b>
繊維関連	51.3	52.8	75.7	44.4	13.5	17.1	8.3	8.1	<b>13.5</b>
紙・印刷・出版	78.3	78.3	82.6	69.6	34.8	22.7	8.7	9.1	<b>13.0</b>
機械金属	61.3	70.0	79.3	31.0	20.7	36.7	39.3	16.7	<b>3.1</b>
電気・精密機械	68.8	81.3	66.7	26.7	20.0	20.0	6.7	6.3	<b>13.3</b>
鉱業・窯業・土石	60.0	69.2	61.5	30.8	14.3	21.4	0.0	6.7	<b>16.7</b>
輸送用機械器具	66.7	87.5	81.3	37.5	6.3	28.6	13.3	28.6	<b>7.7</b>
その他	42.9	60.0	57.1	19.4	24.3	15.2	11.4	10.7	<b>11.8</b>



## 5. 製品・商品販売価格

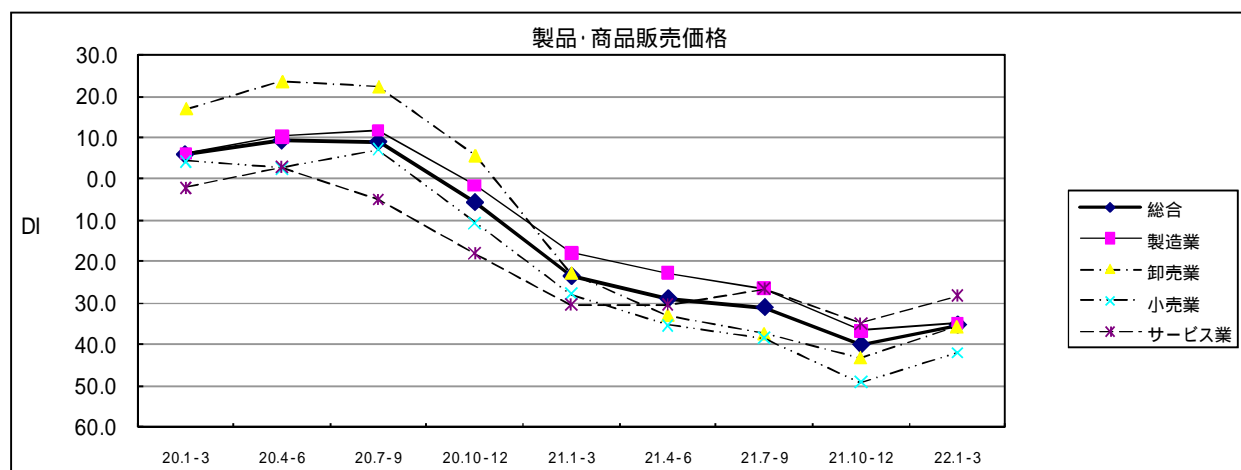
### (1) 全体

総合DI(上昇-下降)は 35.2と10~12月期に比べ4.9ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

平成22年4~6月期の先行き見通し総合DIは 26.1(前回 35.4)となり、マイナス幅が縮小する見通し。

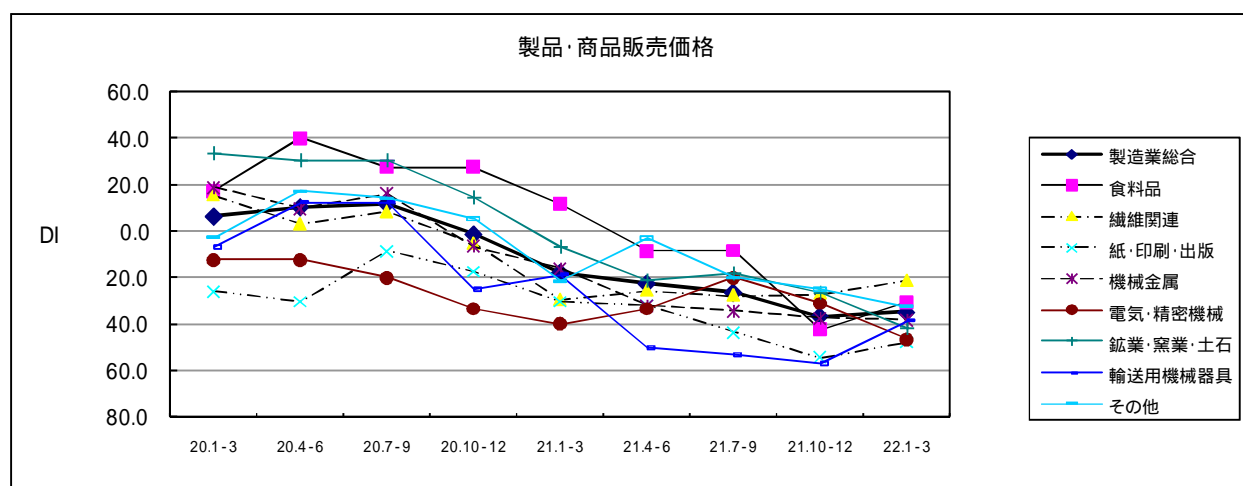
製品・商品販売価格	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>総合</b>	<b>6.1</b>	<b>9.4</b>	<b>9.1</b>	<b>5.5</b>	23.4	28.9	31.0	40.1	<b>35.2</b>
製造業	6.2	10.2	11.7	1.4	17.9	22.6	26.5	36.5	<b>34.8</b>
卸売業	17.0	23.6	22.4	5.7	22.7	32.9	37.5	43.2	<b>35.8</b>
小売業	4.3	2.6	7.2	10.5	27.8	35.3	38.4	49.1	<b>42.1</b>
サービス業	2.1	3.0	4.9	18.0	30.4	30.4	26.5	35.0	<b>28.3</b>



## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小した。しかし、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が拡大した。

製品・商品販売価格	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>製造業総合</b>	<b>6.2</b>	<b>10.2</b>	<b>11.7</b>	<b>1.4</b>	17.9	22.6	26.5	36.5	<b>34.8</b>
食料品	17.1	40.0	27.8	27.8	11.8	8.6	8.3	42.4	<b>30.6</b>
繊維関連	15.4	2.8	8.1	5.6	29.7	25.7	27.8	27.0	<b>21.6</b>
紙・印刷・出版	26.1	30.4	8.7	17.4	30.4	31.8	43.5	54.5	<b>47.8</b>
機械金属	18.8	9.7	16.1	6.7	16.1	32.3	34.5	37.5	<b>38.2</b>
電気・精密機械	12.5	12.5	20.0	33.3	40.0	33.3	20.0	31.3	<b>46.7</b>
鉱業・窯業・土石	33.3	30.8	30.8	14.3	7.1	21.4	18.2	26.7	<b>41.7</b>
輸送用機械器具	6.7	12.5	12.5	25.0	18.8	50.0	53.3	57.1	<b>38.5</b>
その他	2.9	17.1	14.3	5.4	21.6	3.0	20.0	25.0	<b>32.4</b>



## 6. 製品在庫・商品在庫

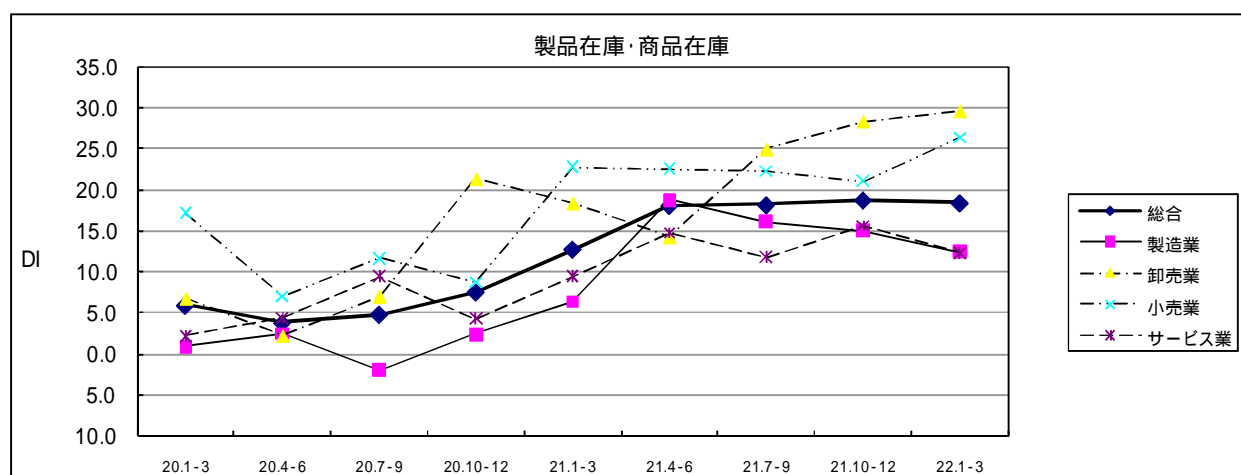
### (1) 全体

総合DI（減少 - 増加）は18.4と10～12月期に比べ0.4ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、卸売業、小売業ではプラス幅が拡大した。しかし、製造業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

平成22年4～6月期の先行き見通し総合DIは16.0（前回14.3）となり、プラス幅が拡大する見通し。

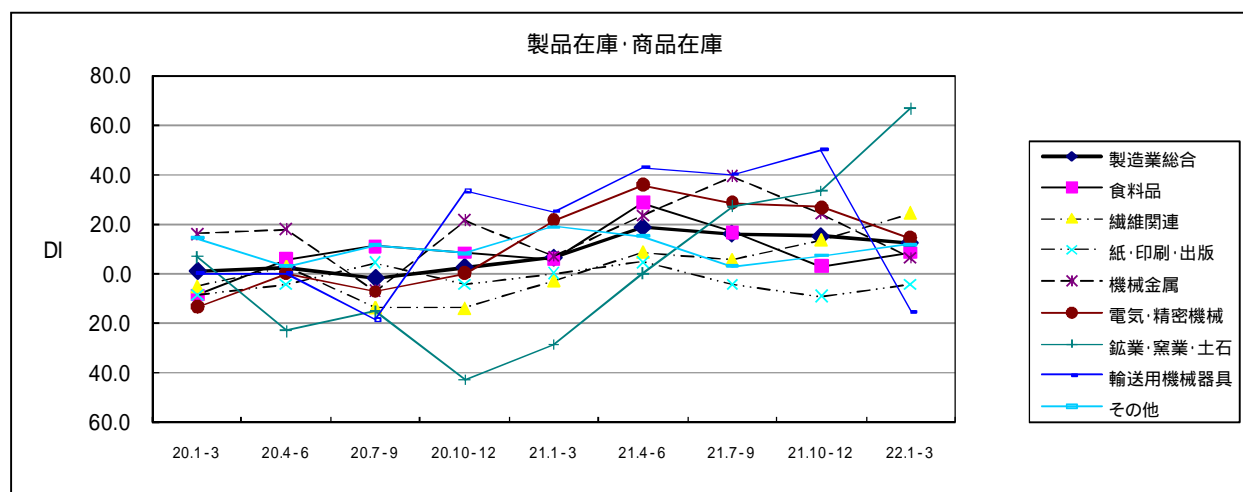
製品在庫・商品在庫	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>総合</b>	<b>6.0</b>	<b>3.8</b>	<b>4.9</b>	<b>7.6</b>	12.8	18.1	18.2	18.8	<b>18.4</b>
製造業	1.0	2.5	2.0	2.5	6.4	18.8	16.2	15.0	<b>12.4</b>
卸売業	6.8	2.2	7.1	21.3	18.4	14.3	25.0	28.4	<b>29.6</b>
小売業	17.2	7.0	11.7	8.8	22.8	22.6	22.3	21.1	<b>26.4</b>
サービス業	2.2	4.3	9.5	4.3	9.5	14.7	11.8	15.6	<b>12.4</b>



## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、鉱業・窯業・土石、その他ではプラス幅が拡大し、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小した。しかし、機械金属、電気・精密機械ではプラス幅が縮小し、輸送用機械器具ではプラスからマイナスへ転換した。

製品在庫・商品在庫	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>製造業総合</b>	<b>1.0</b>	<b>2.5</b>	<b>2.0</b>	<b>2.5</b>	6.4	18.8	16.2	15.0	<b>12.4</b>
食料品	8.6	5.7	11.1	8.3	5.9	28.6	16.7	3.0	<b>8.3</b>
繊維関連	5.1	2.8	13.5	13.9	2.7	8.6	5.6	13.5	<b>24.3</b>
紙・印刷・出版	8.7	4.3	4.3	4.3	0.0	4.5	4.3	9.1	<b>4.3</b>
機械金属	16.1	17.9	6.9	21.4	6.9	23.3	39.3	24.1	<b>6.3</b>
電気・精密機械	13.3	0.0	7.1	0.0	21.4	35.7	28.6	26.7	<b>14.3</b>
鉱業・窯業・土石	6.7	23.1	15.4	42.9	28.6	0.0	27.3	33.3	<b>66.7</b>
輸送用機械器具	0.0	0.0	18.8	33.3	25.0	42.9	40.0	50.0	<b>15.4</b>
その他	14.3	2.9	11.4	8.1	18.9	15.2	2.9	7.1	<b>11.8</b>



## 7. 資金繰り

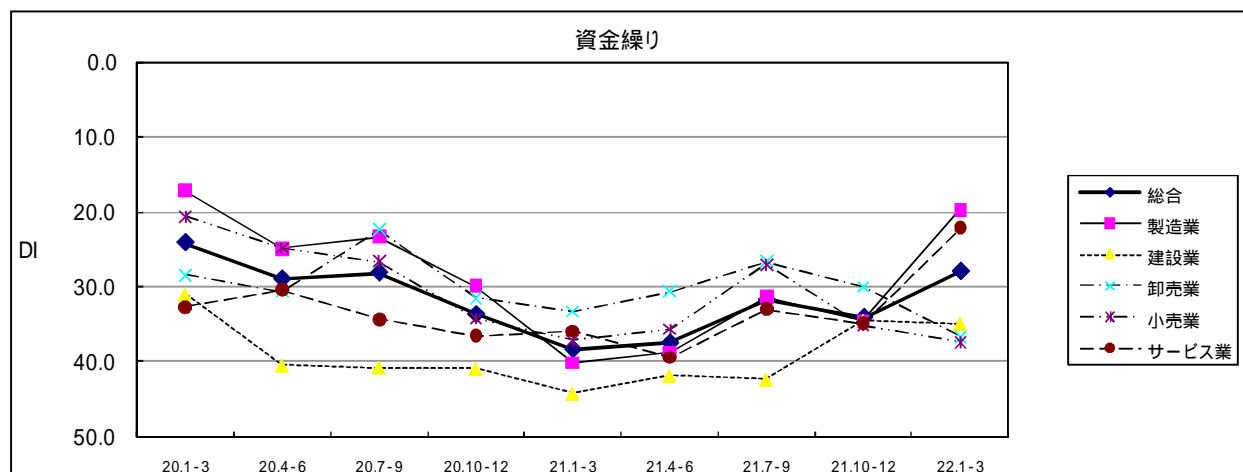
### (1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 28.0と10～12月期に比べ6.1ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、サービス業ではマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年4～6月期の先行き見通し総合DIは 28.1（前回 32.3）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

資金繰り	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>総合</b>	<b>24.1</b>	<b>29.0</b>	<b>28.2</b>	<b>33.7</b>	38.4	37.5	31.8	34.1	<b>28.0</b>
製造業	17.2	24.9	23.3	30.0	40.1	38.7	31.3	34.5	<b>19.7</b>
建設業	31.0	40.4	40.7	40.9	44.2	41.9	42.4	34.5	<b>34.9</b>
卸売業	28.4	30.7	22.4	31.5	33.3	30.6	26.6	30.0	<b>36.7</b>
小売業	20.7	24.8	26.6	34.2	37.2	35.7	27.0	35.2	<b>37.4</b>
サービス業	32.7	30.4	34.3	36.5	35.8	39.4	33.0	34.9	<b>22.1</b>

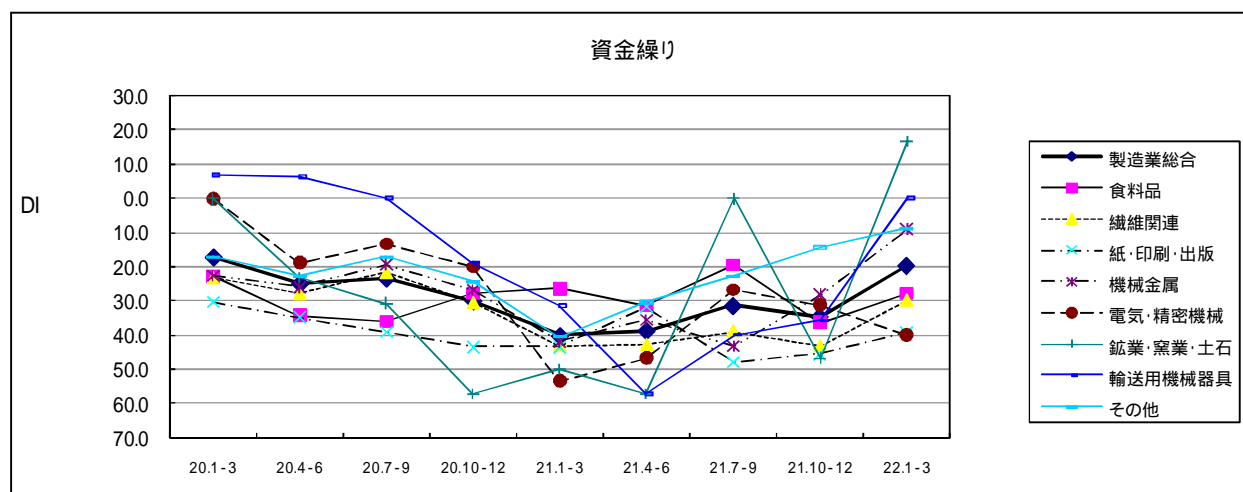




## (2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換、輸送用機械器具ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換し、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>製造業総合</b>	<b>17.2</b>	<b>24.9</b>	<b>23.3</b>	<b>30.0</b>	40.1	38.7	31.3	34.5	<b>19.7</b>
食料品	22.9	34.3	36.1	27.8	26.5	31.4	19.4	36.4	<b>27.8</b>
繊維関連	23.1	27.8	21.6	30.6	43.2	42.9	38.9	43.2	<b>29.7</b>
紙・印刷・出版	30.4	34.8	39.1	43.5	43.5	31.8	47.8	45.5	<b>39.1</b>
機械金属	22.6	25.8	19.4	26.7	41.9	35.5	43.3	28.1	<b>9.1</b>
電気・精密機械	0.0	18.8	13.3	20.0	53.3	46.7	26.7	31.3	<b>40.0</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	23.1	30.8	57.1	50.0	57.1	0.0	46.7	<b>16.7</b>
輸送用機械器具	6.7	6.3	0.0	18.8	31.3	57.1	40.0	35.7	<b>0.0</b>
その他	17.1	22.9	17.1	24.3	40.5	30.3	22.9	14.3	<b>8.8</b>



## 8. 採算(収益)

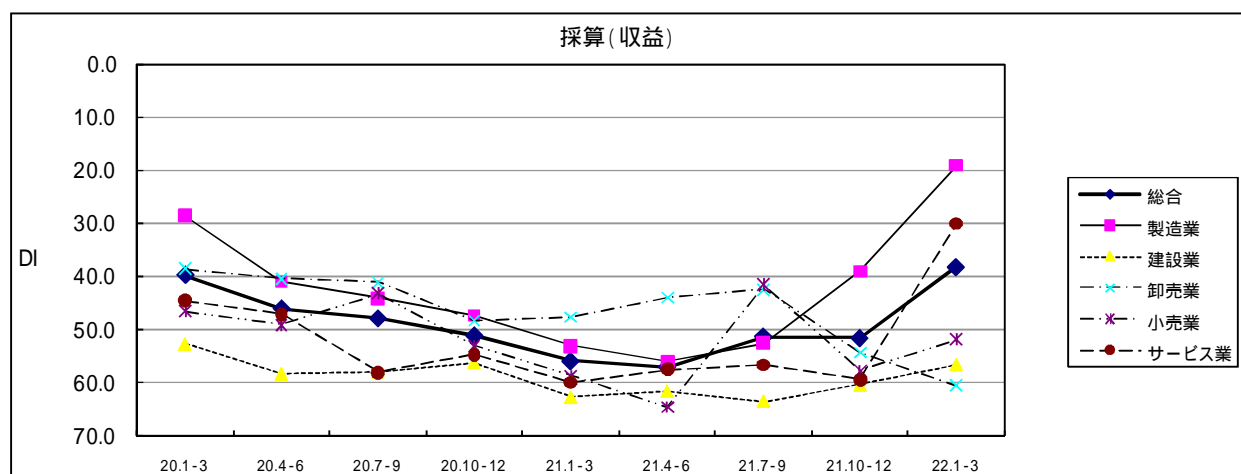
### (1) 全体

総合DI(好転-悪化)は 38.3と10~12月期に比べ13.3ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業ではマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年4~6月期の先行き見通し総合DIは 37.3(前回 44.3)となり、マイナス幅が縮小する見通し。

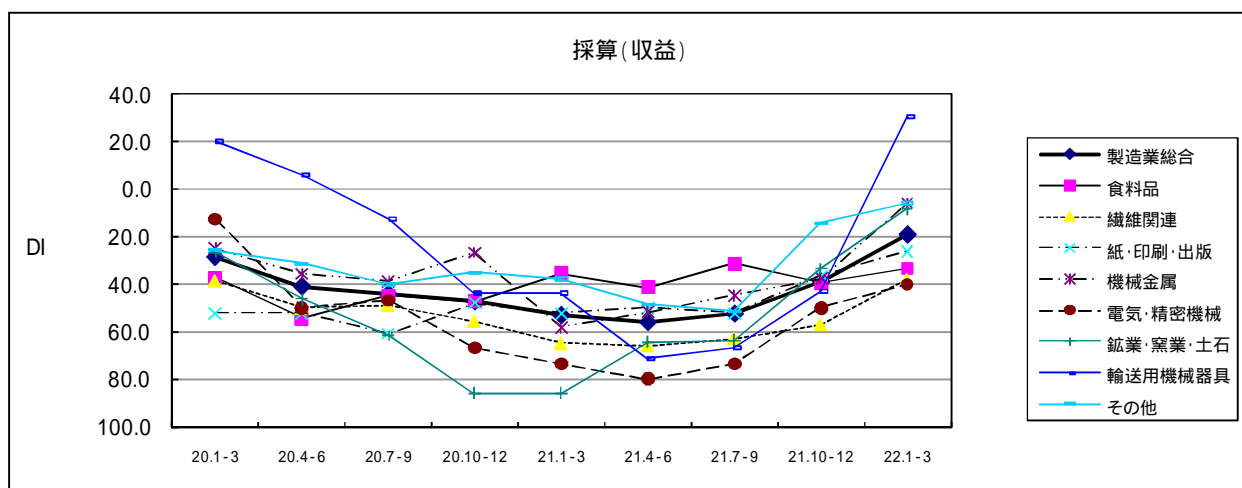
採算(収益)	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>総合</b>	<b>39.7</b>	<b>46.1</b>	<b>48.0</b>	<b>51.2</b>	56.0	57.1	51.4	51.6	<b>38.3</b>
製造業	28.6	41.0	44.2	47.3	53.1	56.1	52.5	39.1	<b>19.1</b>
建設業	52.8	58.4	58.0	56.3	62.8	61.6	63.5	60.5	<b>56.6</b>
卸売業	38.6	40.4	41.2	48.3	47.7	44.0	42.5	54.3	<b>60.5</b>
小売業	46.6	49.1	43.2	53.1	58.8	64.7	41.6	57.8	<b>51.9</b>
サービス業	44.6	47.1	58.1	54.7	60.0	57.5	56.6	59.4	<b>30.1</b>



## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換し、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が縮小した。

採算(収益)	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>製造業総合</b>	<b>28.6</b>	<b>41.0</b>	<b>44.2</b>	<b>47.3</b>	53.1	56.1	52.5	39.1	<b>19.1</b>
食料品	37.1	54.3	44.4	47.2	35.3	41.2	31.4	39.4	<b>33.3</b>
繊維関連	38.5	50.0	48.6	55.6	64.9	65.7	62.9	56.8	<b>37.8</b>
紙・印刷・出版	52.2	52.2	60.9	47.8	52.2	50.0	52.2	36.4	<b>26.1</b>
機械金属	25.0	35.5	38.7	26.7	58.1	51.6	44.8	37.5	<b>5.9</b>
電気・精密機械	12.5	50.0	46.7	66.7	73.3	80.0	73.3	50.0	<b>40.0</b>
鉱業・窯業・土石	26.7	46.2	61.5	85.7	85.7	64.3	63.6	33.3	<b>8.3</b>
輸送用機械器具	20.0	6.3	12.5	43.8	43.8	71.4	66.7	42.9	<b>30.8</b>
その他	25.7	31.4	40.0	35.1	37.8	48.5	51.4	14.3	<b>5.9</b>



## 9. 従業員数(常用)

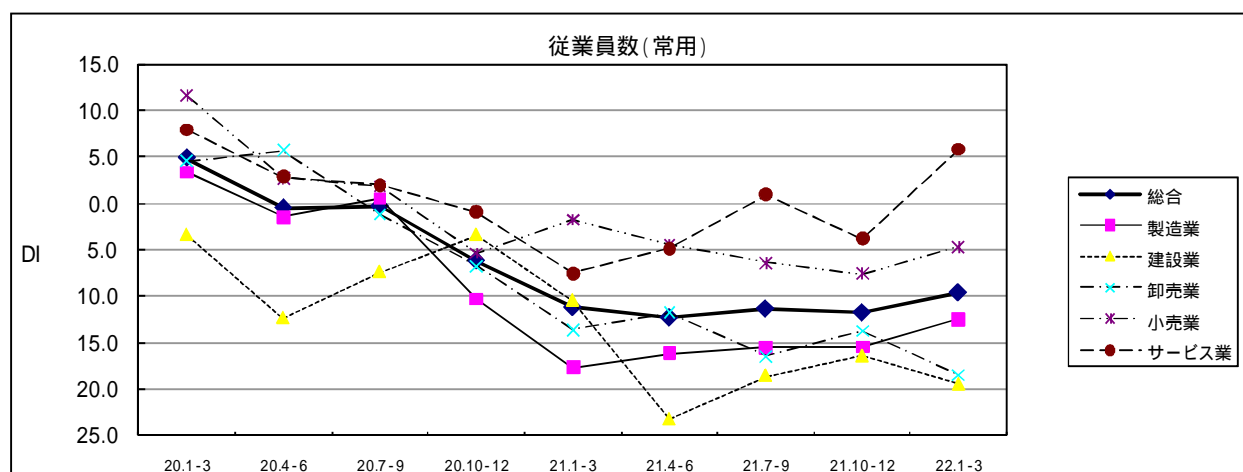
### (1) 全体

総合DI(不足-過剰)は 9.6と10~12月期に比べ2.2ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、サービス業ではマイナスからプラスへ転換し、製造業、小売業ではマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年4~6月期の先行き見通し総合DIは 11.8(前回 12.9)となり、マイナス幅が縮小する見通し。

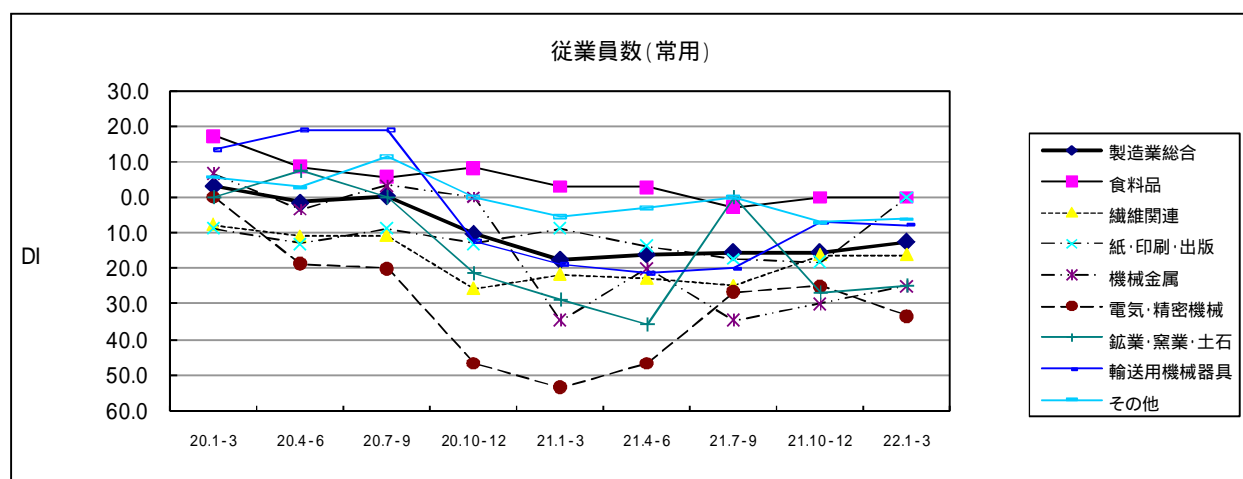
従業員数(常用)	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
総合	4.9	0.5	0.3	6.2	11.2	12.3	11.4	11.8	9.6
製造業	3.4	1.5	0.5	10.3	17.6	16.2	15.5	15.5	12.5
建設業	3.4	12.4	7.4	3.4	10.5	23.3	18.6	16.5	19.5
卸売業	4.6	5.7	1.2	6.7	13.6	11.8	16.5	13.8	18.5
小売業	11.6	2.7	1.8	5.4	1.8	4.4	6.4	7.6	4.7
サービス業	7.9	2.9	1.9	0.9	7.5	4.9	0.9	3.8	5.8



## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換し、機械金属、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅を縮小した。しかし、食料品ではプラスマイナスゼロで横ばい、繊維関連ではマイナスで横ばい、電気・精密機械、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大した。

従業員数(常用)	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>製造業総合</b>	<b>3.4</b>	<b>1.5</b>	<b>0.5</b>	<b>10.3</b>	17.6	16.2	15.5	15.5	<b>12.5</b>
食料品	17.1	8.6	5.6	8.3	3.0	2.9	2.8	0.0	<b>0.0</b>
繊維関連	7.7	11.1	10.8	25.7	21.6	22.9	25.0	16.2	<b>16.2</b>
紙・印刷・出版	8.7	13.0	8.7	13.0	8.7	13.6	17.4	18.2	<b>0.0</b>
機械金属	6.7	3.4	3.3	0.0	34.5	20.0	34.5	30.0	<b>25.0</b>
電気・精密機械	0.0	18.8	20.0	46.7	53.3	46.7	26.7	25.0	<b>33.3</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	7.7	0.0	21.4	28.6	35.7	0.0	26.7	<b>25.0</b>
輸送用機械器具	13.3	18.8	18.8	12.5	18.8	21.4	20.0	7.1	<b>7.7</b>
その他	5.7	2.9	11.4	0.0	5.4	3.0	0.0	7.1	<b>6.1</b>



## 10 . 従業員数 (臨時)

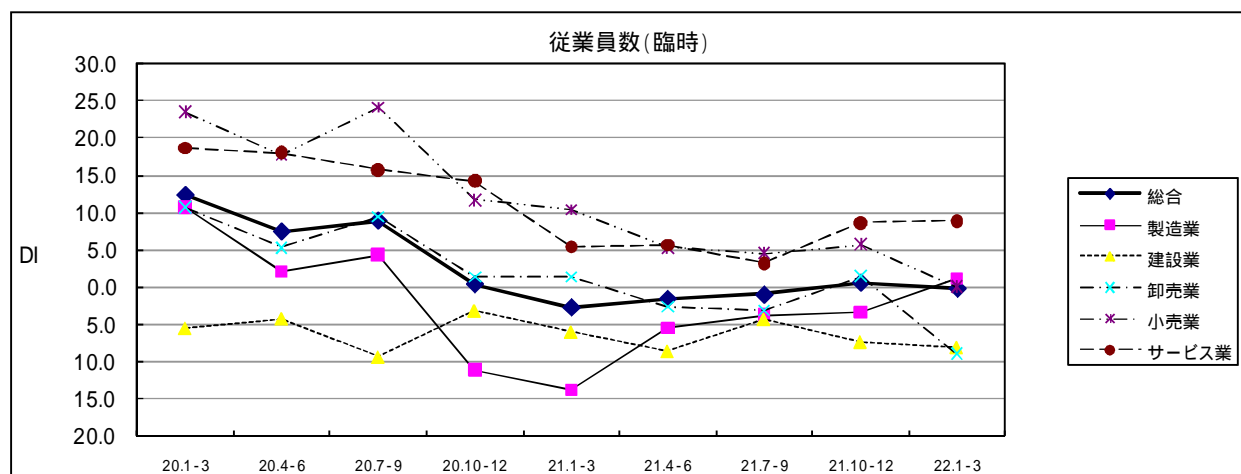
### (1) 全体

総合DI (不足 - 過剰) は 0.2 と10～12月期に比べ0.8ポイント減少し、プラスからマイナスへ転換した。

業種別では、サービス業ではプラス幅を拡大し、製造業ではマイナスからプラスへ転換した。しかし、小売業ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、卸売業ではプラスからマイナスへ転換、建設業ではマイナス幅を拡大した。

平成22年4～6月期の先行き見通し総合DIは 1.6 (前回 1.4) となり、マイナス幅が拡大する見通し。

従業員数(臨時)	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
総合	12.3	7.4	8.9	0.4	2.7	1.6	1.0	0.6	0.2
製造業	10.7	2.1	4.3	11.1	13.8	5.5	3.8	3.4	1.1
建設業	5.6	4.3	9.4	3.2	6.1	8.6	4.3	7.4	8.1
卸売業	10.7	5.3	9.5	1.4	1.4	2.7	3.2	1.5	9.0
小売業	23.5	17.7	24.2	11.7	10.4	5.3	4.5	5.7	0.0
サービス業	18.7	18.1	15.7	14.3	5.4	5.6	3.2	8.6	8.9



## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、輸送用機械器具、その他ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換し、紙・印刷・出版ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換し、機械金属、電気・精密機械ではマイナス幅を拡大した。

従業員数(臨時)	20.1-3	20.4-6	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3
<b>製造業総合</b>	<b>10.7</b>	<b>2.1</b>	<b>4.3</b>	<b>11.1</b>	<b>13.8</b>	<b>5.5</b>	<b>3.8</b>	<b>3.4</b>	<b>1.1</b>
食料品	29.4	12.1	2.9	14.3	3.0	2.9	0.0	0.0	<b>14.3</b>
繊維関連	2.6	2.9	6.1	9.4	6.1	3.0	2.9	0.0	<b>11.8</b>
紙・印刷・出版	15.0	15.0	15.0	21.1	15.8	16.7	15.8	5.3	<b>0.0</b>
機械金属	0.0	3.8	3.8	8.0	29.6	18.5	21.4	18.5	<b>21.4</b>
電気・精密機械	6.3	6.7	7.1	46.7	57.1	15.4	8.3	6.7	<b>28.6</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	21.4	21.4	0.0	0.0	7.7	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	20.0	12.5	18.8	25.0	26.7	14.3	6.7	0.0	<b>7.7</b>
その他	16.1	6.3	15.6	9.1	9.1	0.0	9.7	0.0	<b>7.1</b>

